

○ ケツメイシ (決明子)



語源

決明子はエビスグサの種子の生薬名。決明は明を開くの意があり、視力を回復するということが明の時代の李時珍があらわした「本草綱目」にみられる。民間的に「ハブ茶」と称し、お茶代わりに常用される。

基原

Cassia obtusifolia エビスグサ
Cassia tora
マメ科 一年草

薬用部分

種子

産地

Cassia obtusifolia エビスグサ … アメリカ原産で、熱帯アジア各地および日本でも広く栽培される。
Cassia tora … 熱帯アジア原産で、東南アジアや東アジアで栽培される。

主な成分

アントラキノン : エモジン、オブツシフォリン、アウランチオブツシンなど
ナフタレン誘導体 : トラクリゾン、トララクトンなど

主な薬効

漢方では明目・利水・通弁の効能があり、目の充血や痛み、視力障害、夜盲症、高血圧、肝炎、肝硬変、腹水、便秘などに用いる。



代表的処方

神農本草経の上品に収録される古い漢薬であるが、漢方方剤にはあまり用いられず民間療法に多く用いられている。

【洗肝明目湯】

センカンメイモクトウ

充血、腫脹（はれ）、疼痛性眼病に用いる。

（処方内容） 石膏／当帰／川芎／芍薬／地黄／黄芩／山梔子／連翹／防風／決明子／黄連／荊芥／薄荷／羌活／蔓荊子／菊花／桔梗／蒺藜子／甘草

【決明子散】

ケツメイシサン

眼ににわかに翳膜（えいまく：眼にカスミのかかること）を生じ、物がはっきり見えず、翳が瞳孔を覆うものを治す。

（処方内容） 決明子／黄連／升麻／枳殻／玄参／黄芩／車前子／梔子仁／地膚子／人参

文献報告

【抗高脂血症】

Hypolipidemic effect of soluble fiber isolated from seeds of *Cassia tora* Linn. in rats fed a high-cholesterol diet

J. Agric. Food. Chem, 2007, 55, 1592-6

【血圧降下】

Extraction of hypotensive principles from seeds of *Cassia tora*

Am. J. Chin. Med, 1976, 4, 245-8

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「漢方のくすりの事典」「和漢薬の事典」「牧野和漢薬草大図鑑」「家庭の民間薬・漢方薬」「漢方用語大辞典」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力
福田龍株式会社

（お問い合わせ） 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11
TEL：06-6364-5861 FAX：06-6364-6562
URL：www.fukudaryu.co.jp